

# 代表質問

主な質問と答弁

## 通学路等の交通安全対策

### 警察や学校と連携し合同点検を実施 安全な通学環境の整備に努める

(藤沢市公明党)

**質問** 令和3年7月に文部科学省から発出された、通学路における合同点検の実施について(依頼)への対応状況と今後の取組について伺いたい。

**答弁** 市立小学校に対して通学路の危険箇所調査を依頼した結果、今年度は167箇所の報告があった。対応状況としては、市内の関係各課や警察、学校等による合同点検実施のほか、ガードレールの補修やグリーンベルトの路面標示、注意喚起表示設置等のハード面及び交通安全教育実施等、ソフト面の安全対策を行っている。今後は、危険箇所への対策状況の公表及び注意喚起並びに関係機関との緊密な連携により、安全な通学環境の整備に努める。

**質問** 信号機のない横断歩道の安全対策として、歩行者横断点滅器を設置予定



愛知県豊田市の設置事例

信号機のない横断歩道の安全対策として、歩行者横断点滅器を設置予定

**質問** 組織内部のコミュニケーション不足等が要因となる事業、事務ミス起因とする事業は、信頼回復のために行ってきた内部統制の取組が一部には浸透していないことを示しており、由々しき事態と捉えている。コロナ禍による働く環境の変化等が生じる中で、職員間のコミュニケーションに加え、組織間の連携がより重要であると捉えている。令和3年12月定例会で

**質問** 本市議会は、平成27年3月及び昨年10月に、藤沢簡易裁判所への家庭裁判所出張所併設を求めた意見書を国と最高裁判所に提出した。家庭裁判所出張所設置は、

**答弁** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

## 目標達成に向けた取組

### 有機農業の推進

担い手育成・消費者の理解促進を

(民主・無所属クラブ)

**質問** 国がみどりの食料システム戦略で、有機農業の取組面積を25%にする目標が示されたが、本市では現在の11倍に増やす必要があり、種から流通・消費・教育・研修・研究まで一貫した取組を行うべきと考えるが、市の見解を伺いたい。

**答弁** 本市は令和8年度の有機農業の取組面積を、2年度比で2.8倍とすることを目標としており、達成に向けては、担い手の育成や消費者の理解促進が重要と捉えている。このため、新規就農者の積極的な受け入れや研修支援の実施、イベント等における有機農産物の販売、講座等の充実を図り、学校給食におけるモデル校での藤沢産有機農産物の供給を検討していく。

**質問** 生産緑地制度の制定から30年が経過し、特定生産緑地への移行が始まる中、都市農業を守る立場として、何らかのインセンティブをもつて農地や緑地を守る対応をしているのか伺いたい。

**答弁** 本市では、生産緑地面積の約8割が、特定生産緑地に指定済みとなっている。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

**質問** 本市では様々な相談窓口を設置し、庁外の機関と連携している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

人間力、職員力を高め、何事も自分事として考えられる力を培う必要があると考える。

全職員の意識改革を促すには、理事者が変革の姿勢を示すべきである。今後、不祥事のない事務執行が可能となる市政に向けた、理事者の決意を聞きたい。

職員一人一人の人間力を高めるとともに、リスク事業を自分事として捉えることのできる力を培うことで、適正な事務執行による信頼される市政の実現へ向けて、職員の方頭に立つ一人として取り組んでいく。

家庭裁判所出張所併設を求めた意見書を国と最高裁判所に提出した。家庭裁判所出張所設置は、

推進している。本市として、管轄自治体間の連携について、どのように考えているのか伺いたい。

本市のブランドデザイン、最適な未来を共に創る(ふじさわ湘風会)

本市の人口増加は、子育て支援など政策の優位性に加え、地理的要因や環境面、コロナ禍によるテレワークの促進などが要因と考えられる。



家庭裁判所出張所の設置を積極的に要望する



地域を拠点に活動するスポーツチームとの連携など検討を進める